科目番号: AE13A92

科 目 名:日本語の語用論演習

担当教員:小野正樹

成績評価方法:①ロ頭発表 30%、②毎回の課題提出 10%、③期末レポート 60%

成績評価基準:

	A+(90 点以上)	A(80~89 点)	B (70~79 点)	C (60~69 点)	D (60 点未満)
①口頭発表	発表内容について不備なく調	発表内容について不備	発表内容に少々の不備	発表内容に不備が見	当該授業での課題が
(30%)	査・準備して、明確な問題提示	なく調査・準備して、問	が見られるが、調査・準	られ、適切な問題提示	理解できておらず、求
	がされている。	題提示がされている。	備して、問題提示がさ	がないが、調査・準備	められた作業ができ
			れている。	はされている。	ていない。
②毎回の課題提出	課題の必要性を理解したうえ	課題の必要性を理解し	課題に即した回答がで	課題内容は理解して	課題内容の理解が不
(10%)	で、授業全体のなかでの位置	たうえでの回答ができ	きている。	いる。	十分である。
	づけができている。	ている。			
③期末レポート	トピックに基づき、適切な言	トピックに基づき、適	トピックに基づき、適	トピックに基づき、適	トピックに基づいた、
(60%)	語現象を選び、その言語現象	切な言語現象を選び、	切な言語現象を選び、	切な言語現象を選ん	適切な言語現象を選
	について十分なデータを集	その言語現象について	その言語現象について	でいる。	んでいない。
	め、適切に分析しており、結論	十分なデータを集め、	十分なデータを集めて		
	を的確、明示的に示している。	適切に分析している。	いる。		